

新規・切替

(20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

一般旅券発給申請書

5年用

見本

機械読込用につき折り曲げないでください

必ず黒インクでご記入ください(裏面もあります)

注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦46mm×横35mm (ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm) *貼付した写真は旅券に転写されます ←17±2→		氏名(左詰めで記入) フリガナ(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「ハ」等と記入してください。) 姓 名 外 務 省 太 郎 花 子 姓 名 G A I M U H A N A K O ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。(枠が足りない場合は意図を申し添えてください)	
所持人自署 (この署名は旅券にそのまま転写されます) Hanako Gaimu by S. GAIMU (Father) (枠からはみ出さないように署名してください)		性 別 男 女 生 年 月 日 1 8 0 3 1 0 (該当する枠内に「印」を記入してください) 本 籍 東京都 千代田区霞ヶ関2丁目2番 (都道府県名を左詰めで記入してください)(市区部以下を記入してください)	
所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。 その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入する氏名及び申請者との関係を記入してください。 (例えば、by A.YAMADA(Father) など)		※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。 □ある □ない もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。 旅券番号 発行年月日 西暦で記入 氏名の変更に基づく新規発給を申請する場合は、その旅券に記載の姓(旧姓など)をローマ字、左詰めで記入してください。 この申請書を提出する日の年齢 20歳以上の場合は、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。 私は有効期間が()年の一般旅券の発給を希望します。 ※3日以内に紛失(盗失)届出を行っている場合は、枠内に「印」を記入してください。	
現 住 所 (住民票に記載の住所) 299 Park Ave., New York, NY 10171 電話 212 (371) 8222 携帯 () 電話 () 居所で申請する場合は居所も下段に記入してください その他勤務先など日中の連絡先 電話 ()		日本国内の緊急連絡先 住所 東京都港区麻布台1丁目5番3号 氏名 外務省 太郎 申請者との関係 祖父 電話 03 (3580) 3311	
※次の各事項に該当しているか否か、□に「/」をつけてください。 刑 罰 外 務 省 都 道 府 県 1. 外国において退去命令又は刑に処せられたことがありますか。 □ 2. 現在日本国法令により、犯罪につき起訴されていますか。 □ 3. 現在日本国法令により、仮出獄、刑の執行停止、執行猶予又は保護観察の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。 □ 4. 旅券法に違反して刑に処せられたことがありますか。 □ 5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書行使して(未遂を含む)、日本国刑法により、刑に処せられたことがありますか。 □ 6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 □		出 発 予 定 日 平成 年 月 日 外国人(外国)との身分関係 外国国籍を併せ有している場合 国籍 アメリカ合衆国 取得原因 出生のため 取得年月日 平成18年3月10日 配偶者又は養親が外国国籍の場合 国籍 続柄	
外務省 コード欄 03 13条 10 別名併記 12 長音表記 14 暦外確認 0A 別人 0C 解除 0E 職権 04 対立地域 11 非ヘボン 15 暦外表示 0B 失効 0D その他訂正 0G 再作成		官庁コード	

(別記第2号様式)

(裏面も記入してください)

用紙の大きさはA4

申請に必要な書類等（有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります）

- 一、戸籍簿（写）本
一通（作成日から六ヶ月を経過しないもの）
一葉（国外で申請する場合は二葉必要な場合があります）
二、写真
五、その他特に必要とされる書類
六、前回発給を受けた旅券
（印鑑が必要な場合があります）

三、本人確認のための書類（運転免許証等、有効な原本に限る）

（平成十八年三月改正）

※主要渡航先での滞在期間 ☐ 3ヶ月未満 ☒ 3ヶ月以上	
※ 次の各項目のいずれかに該当する場合は、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の①渡航目的欄、②渡航先欄及び③理由欄（二重発給を受けようとする場合のみ）に記入してください。 ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ☐ 永住目的で渡航する場合 ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合	
①渡航目的 （具体的に）	
②今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）	
国名	コード
③理由（二重発給を受けようとする理由を具体的に）	
外務大臣殿 平成18年4月1日 在 大使 総領事 殿 この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。 申請者署名 法定代理人（親権者、後見人など）署名 父省一代筆 外務省一 外務花子	
（署名は必ず本人が日本語で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合及び本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）	

本人確認欄	(1点でよい書類) ☐ 日本国旅券 ☐ 運転免許証 ☐ 住基カード(写真付き) ☐ 船員手帳 ☐ 海技免状	☐ 運転等所持許可証 ☐ 戦傷病者手帳 ☐ 宅建取引主任者証 ☐ 電気工事士免状 ☐ 無線従事者免許証 ☐ 官公庁職員身分証明書	(2点必要な書類) ☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 船員保険証 ☐ 共済組合員証 ☐ 年金証書等	☐ 介護保険証 ☐ 印鑑登録証明書及び実印 ☐ 身障者手帳 ☐ その他写真付きの身分証明書(学生証、社員証、公的な資格証明書など) ☐ 一時帰国者
	官公庁記載欄	☐ 本人 ☐ 代理 ☐ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記 当該綴り () 疎明資料名 () 理由 ()		

親族又は指定した者を通ずる申請書類等提出申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入	私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。	
	平成 年 月 日	申請者署名
	引受人氏名	(申請者との関係)
引受人記入	引受人住所	
	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持本人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。	
	平成 年 月 日	引受人署名 連絡先電話番号 ()
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。 3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。 なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合は押印が必要です。	

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

（平成十七年十二月改正）